

(抄訳)

AIG は、米国財務省に対し約 10 億ドルを返済し、
米国政府の AIG における持分を減少

メットライフへの売却におけるエスクローが一部解約されたことに伴い、
AIA SPV における借入残高は約 84 億ドルにまで減少

2011 年において、米国の納税者は、AIG から約 450 億ドルを回収

2011 年における 6 度目の大規模な返済

納税者は、AIG における投資の回収に更に一步近づく

ニューヨーク、2011 年 11 月 1 日ーアメリカン・インターナショナル・グループ・
インク（ニューヨーク証券取引所銘柄：AIG）は、本日、政府によって AIG への援
助の一環として設立された特別目的会社（「SPV」）のうちの一つの優先的分配権
を減少させるために、米国財務省に対し 9.72 億ドルを支払ったと発表しました。

AIG の米国財務省への返済資金は主に、昨年 AIG からメットライフ・インク（「メ
ットライフ」）に対するアメリカン・ライフ・インシュアランス・カンパニーの売
却に関連して開設されたエスクロー勘定の解約に伴う資金です。火曜日（11 月 1
日）における弁済の結果、米国財務省が保有するエー・アイ・エー・オーローラ・
エルエルシー（「AIA SPV」）の優先的分配権の残額は約 84 億ドルにまで減少しま
した。

AIG の社長兼 CEO のロバート・H・ベンモシェは以下のように述べました。
「米国納税者が AIG に対する投資を全て回収するという我々の目標達成に向け、私
たちは進展を遂げ続けています。私は、我々がこの目標達成のために AIG の従業員
が引き続き一生懸命取り組んでいくことを確信しています。」

AIA SPV における非支配的で議決権のない償還優先エクイティ持分は、2008 年 9 月
に NY 連銀が AIG に提供した 850 億ドルの当初クレジット融資枠に基づく借入残高
および借入可能上限額を減額させることと引き換えに、2009 年 12 月 1 日に AIG お
よび NY 連邦準備銀行（「NY 連銀」）によって設定されました。当初 AIA SPV にお
ける優先的分配権は 160 億ドルでした。

本日政府に支払われた金額は 2011 年において、6 度目の大規模な返済であり、
2011 年における合計返済額は約 450 億ドルとなりました。